

Panasonic[®]

取扱説明書

16倍ズームレンズ

品番 **AW-LZ16MD55P**



保証書別添付

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(2ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

このたびは、パナソニック16倍ズームレンズをお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。

本機は1/3インチ3板式Cマウントカラーテレビカメラ用のリモートコントロール16倍ズームレンズです。

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



警告

レンズを外したとき、直射日光や強い光源に向けない



火災やけがの原因となります。

禁 止

強い光の当たらない場所に保管してください。

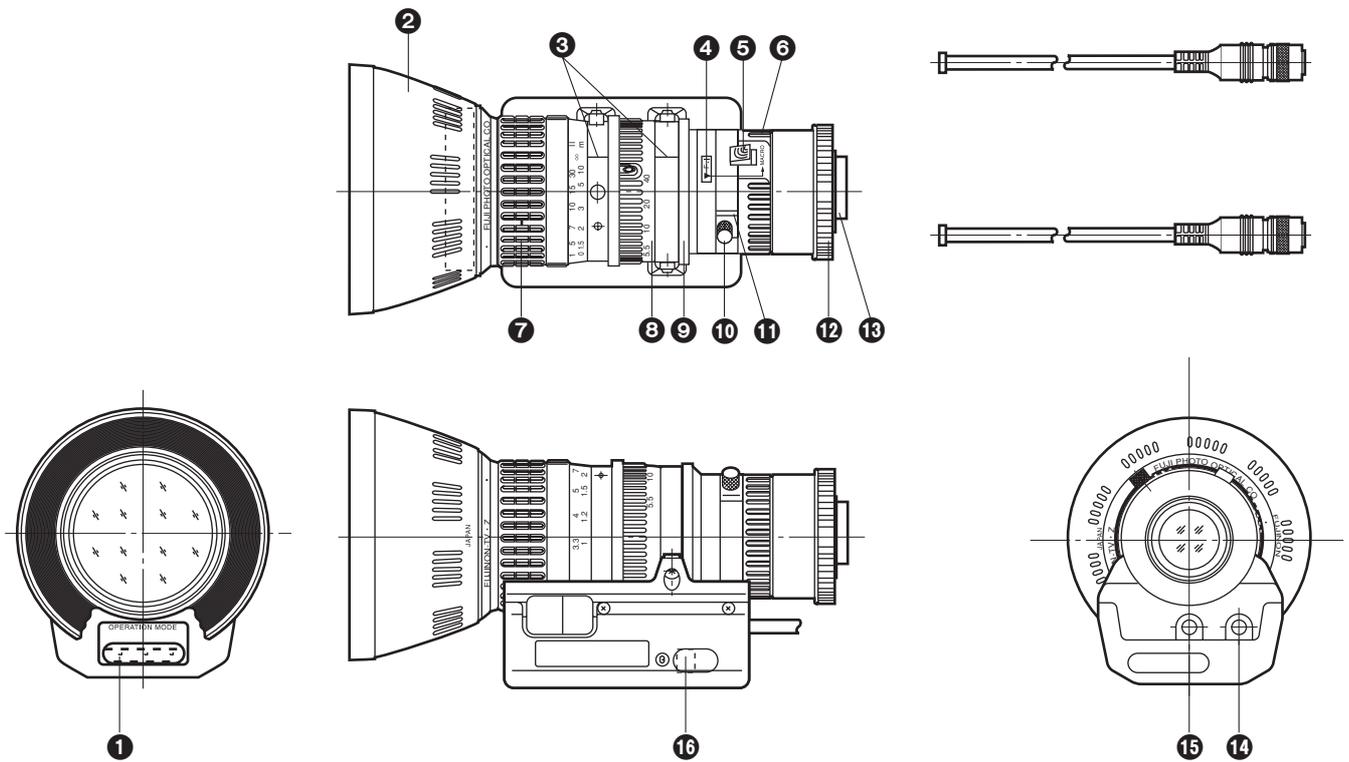
個人情報の保護について

本機を使用したシステムで撮影された本人が判別できる映像情報は、「個人情報の保護に関する法律」で定められた個人情報に該当します。*

法律にしたがって、映像情報を適正にお取り扱いください。

*経済産業省「個人情報の保護に関する法律についての経済産業分野を対象とするガイドライン」における【個人情報に該当する事例】を参照してください。

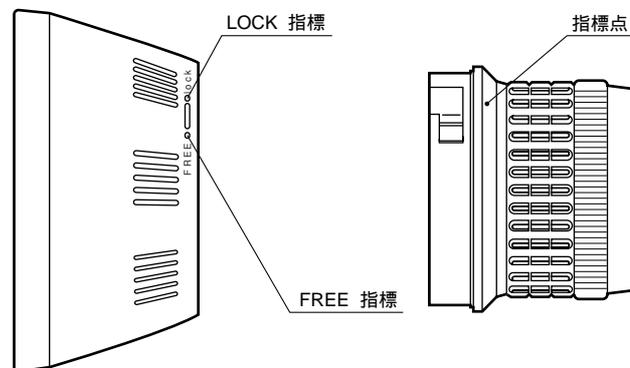
各部の名前と働き



- ① アイリス、ズーム、フォーカス リモートON/OFFスイッチ
 アイリス、ズーム、フォーカスそれぞれを、オート(A)で動かすか、マニュアル(M)で動かすかを切り換えるスイッチです。
 通常はオート(A)の位置で御使用ください。

- ② レンズフード
 レンズフードを取り付けますと、レンズ内への余分な外光の浸入を防ぎます。

* レンズフードの着脱



取り付けかた

- ① フォーカスリング上の指標点と、レンズフードのフリー(FREE 指標を合わせた位置で、レンズフードをフォーカスリングに差し込みます。
- ② レンズ前面から見て時計方向に、クリック音がするまでレンズフードを回します。

各部の名前と働き

取り外しかた

- ① レンズ前面から見て、レンズフードを反時計方向に回し、レンズフード上のフリー(FREE)指標とフォーカスリング上にある指標点を合わせます。
(この際、内部の位置決めストッパーを乗り越えさせるため、強い力が必要となる場合があります。)
- ② レンズフードを引き抜いて取り外します。

③ 指標線

アイリス、ズームの現状の位置を示します。

④ フランジバック指標

フランジバックの位置を示します。

⑤ マクロレバー

- ① マクロレバーをマウント方向に引きながら、マクロリングを矢印の方向一杯に回します。
- ② ズームを操作して焦点を合わせます。

ご注意

フォーカスリングはどの位置でもマクロ操作を行うことができますが、マクロ操作中に誤ってフォーカスリングを動かさないように、無限遠側一杯にしておくことをお勧めいたします。
マクロリングが中間の位置でも撮影を行うことができます。この場合、最短撮影距離と撮影範囲は、通常撮影の場合とマクロ撮影の場合の中間の位置となります。

③ 解除方法

マクロリングを矢印とは逆方向に、クリック音がするまで回します。

⑥ マクロリング

マクロレバーと合わせてマクロ操作を行います。

⑦ フォーカスリング

このリングを回してピント合わせをします。

⑧ ズームリング

このリングを回して画面の大きさを調整します。

⑨ アイリスリング

このリングを回して絞りを調整します。

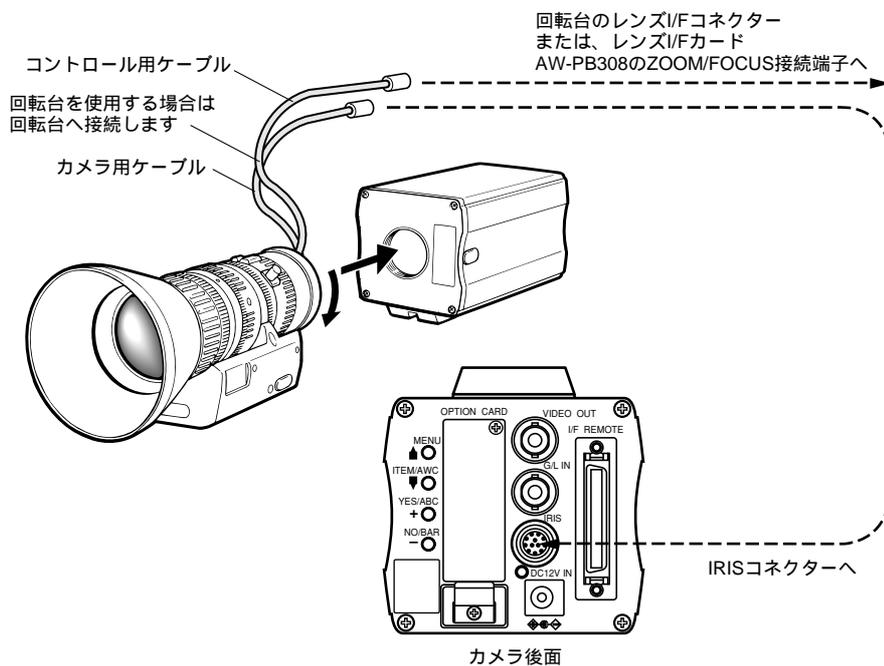
ご注意

上記のフォーカスリング、ズームリング、アイリスリングを手動で操作する場合は必ず①アイリス、ズーム、フォーカスリモートON/OFFスイッチをマニュアル側に切り換えてください。

-
- ⑩ フランジバック固定ツマミ
フランジバックを調整した後、このツマミで固定します。
 - ⑪ フランジバック調整リング
フランジバック固定ツマミ⑩をゆるめ、このリングを回してフランジバック調整をします。
 - ⑫ マウント締付リング
Cマウント⑬を固定します。
 - ⑬ Cマウント
カメラの取り付け面です。
 - ⑭ カメラ用ケーブル
カメラのIRISコネクタに接続します。
 - ⑮ コントロール用ケーブル
カメラのZOOM/FOCUSコネクタに接続します。
回転台を使用するときは、回転台のLENS I/R レンズインターフェイスコネクタに接続します。
 - ⑯ アイリスゲイン調整ボリューム[G]
通常は調整の必要はありませんが、オートアイリスで使用时、アイリスがハンチングする等の場合調整します。
ゴムキャップを外すと内部にアイリスゲイン調整ボリュームが見えます。小型ドライバー等を使用して、ボリュームを回してください。
ボリュームを時計方向に回すとゲインが上がり、反時計方向に回すとゲインは下がります。

取り付けかた及び調整

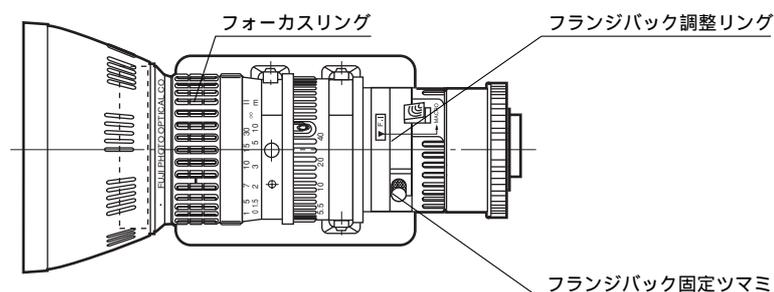
- ① カメラ前面のボディーキャップを前に引いて外します。
- ② マウント締付リングの緩みが無いことを確認します。
緩んでいるときは、しっかりと締め付けてください。
- ③ Cマウントとカメラ側のレンズマウントの位置を合わせ、レンズ全体を時計方向にゆっくりと回し、しっかりとねじ込んでカメラに取り付けます。
ドライブユニットの位置を変える場合：
 1. マウント締付リングをレンズ側から見て、時計方向に回して緩めます。(約1/4回転)
 2. レンズをゆっくりと回し、ドライブユニットの位置を調整します。
 3. マウント締付リングを反時計方向に回して、しっかりと締め付けます。
- ④ カメラ用ケーブルをカメラ後面のIRISコネクタに接続します。
- ⑤ コントロール用ケーブルを回転台のレンズI/Fコネクタに接続します。

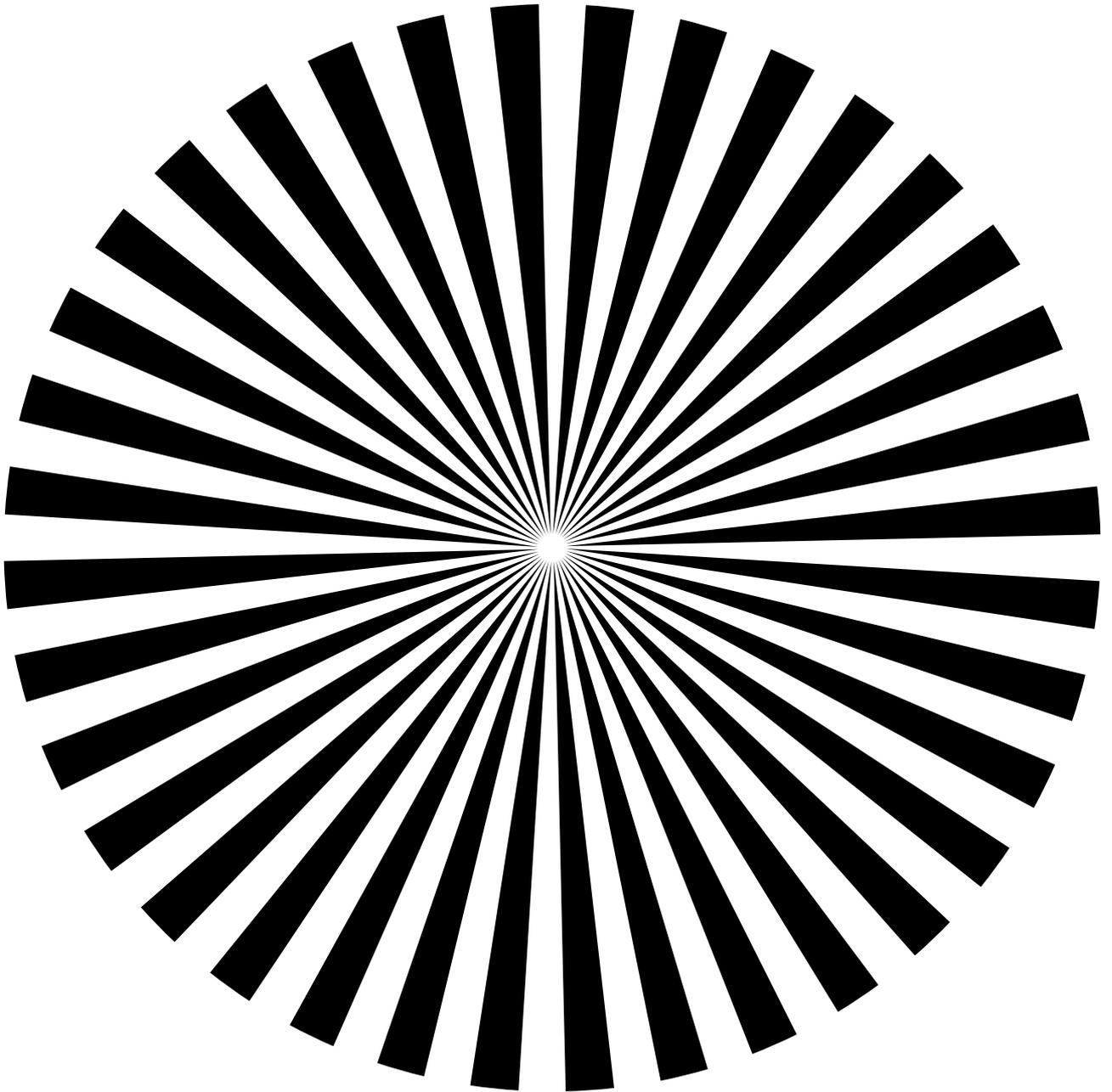


フランジバック調整

添付されているジメンススターを約3m離れて撮します。明るさはレンズアイリスが開放になる程度の明るさにしてください。

- ① フランジバック固定ツマミをゆるめます。
- ② ズームをワイド端にした状態で、フランジバック調整リングを回し、焦点を合わせます。
- ③ ズームをテレ端にした状態で、フォーカスリングを回して焦点を合わせます。
- ④ 正確な調整のため、上記②～③を2～3回繰り返してください。
- ⑤ 最後にフランジバック固定ツマミを確実に締め付けます。





ジーマンススター / SIEMENS STAR

定格

適用カメラ	: 1/3インチ 3CCD Cマウントリモートコントロールカラーカメラ
焦点距離	: 5.5 ~ 88mm
ズーム比	: 16倍
最大口径比	: F1.4(5.5 ~ 68mm)~ F1.8(88mm)
絞り範囲	: F1.4 ~ F16, CLOSE
画面寸法	: 6mm(4.8 × 3.6mm)
フランジバック	: 17.526mm (±0.2mm 調整可能)
至近距離	: 1m
画角	WIDE TELE : 水平 : 47° 09 ' ~ 3° 07 ' : 垂直 : 36° 15 ' ~ 2° 21 ' : 対角 : 57° 13 ' ~ 3° 54 '
至近時被写体範囲 (1.0m)	WIDE : 819 × 614mm TELE : 51 × 38mm
フィルター取付ネジ径	: 62mm P=0.75mm
アイリス操作	: サーボ又はマニュアル
ズーム操作	: サーボ又はマニュアル
フォーカス操作	: サーボ又はマニュアル
電源電圧	: + 12V DC
消費電流	: 400mA最大
作動時間	: アイリス 約1.5ㄱ (全範囲) ズーム 約3ㄱ (全範囲) フォーカス 約3ㄱ (全範囲)
マウント	: Cマウント
カメラコネクター	: HR10A-10P-12P, HIROSE
コントロールコネクター	: HR10A-10P-12S, HIROSE
寸法	: 100(幅) × 108(高さ) × 19ㄱ (奥行) mm
質量	: 0.9kg
仕上げ	: 黒色

保証とアフターサービス（よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は・・・
まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

■保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お
買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読
みのあと、保管してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

■補修用性能部品の保有期間 **8年**

当社は、この16倍ズームレンズの補修用性能部品を、
製造打ち切り後8年保有しています。

注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持する
ために必要な部品です。

■修理を依頼されるとき

まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連
絡ください。

ご連絡いただきたい内容	
製品名	16倍ズームレンズ
品番	AW-LZ16MD55P
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に

●保証期間中は

保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

●保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご要望によ
り修理させていただきます。下記修理料金の仕組み
をご参照のうえ、ご相談ください。

●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成さ
れています。

技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・
調整・修理完了時の点検などの作業に
かかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代
です。

出張料 は、お客様のご依頼により製品のある場所
へ技術者を派遣する場合の費用です。



■当社製品のお買物・取り扱い方法・その他ご不明な点は下記へご相談ください。

パナソニック株式会社

システムお客様ご相談センター

フリーダイヤル

パ ナ ハ ヨ イ フ



0120-878-410 受付：9時～18時（土・日・祝日除く）

ホームページからのお問い合わせは <http://panasonic.biz/pss/info>

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

パナソニック株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話させていただくときのため、ナンバーディスプレイを採用しています。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

便利メモ おぼえのため 記入されると 便利です	お買い上げ日	年	月	日	品番	AW-LZ16MD55P
	販売店名	電話（	）	—		

パナソニック株式会社 システムソリューションズ社

〒223-8639 横浜市港北区綱島東四丁目3番1号